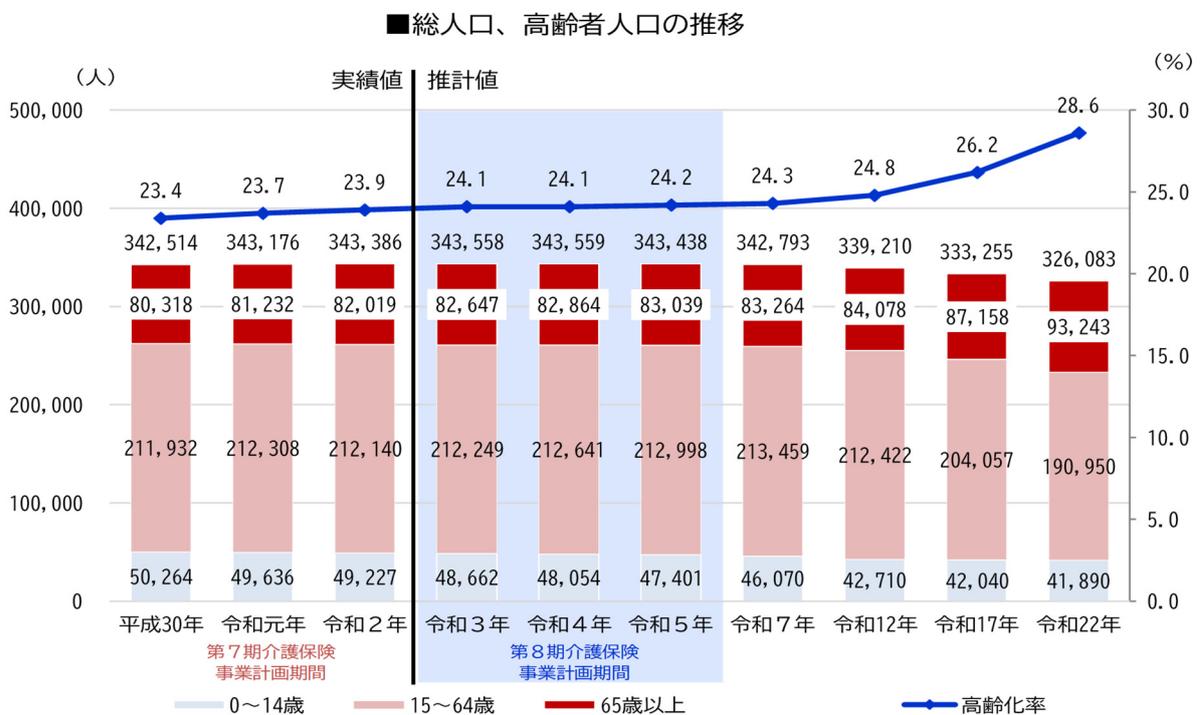


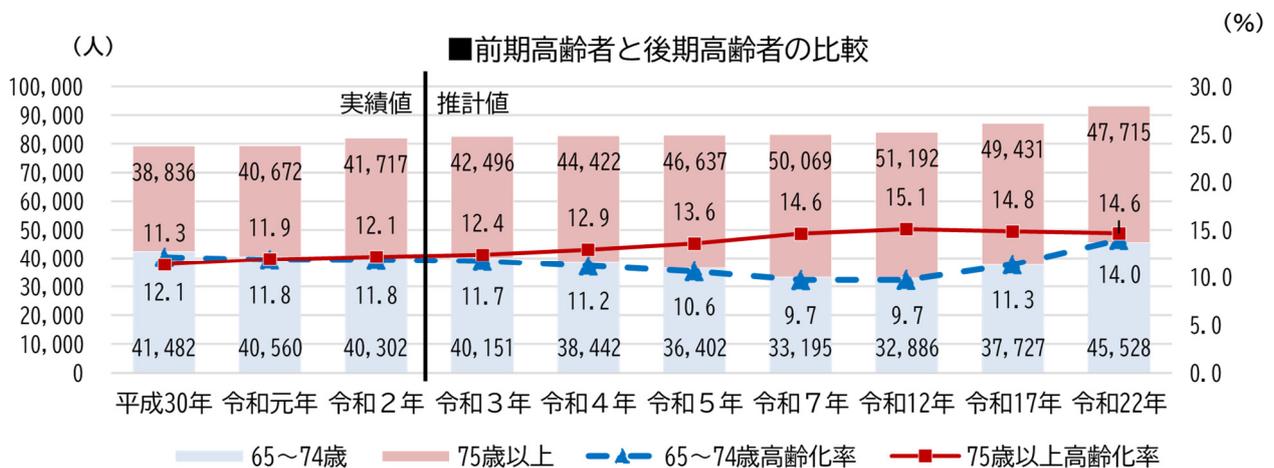
高齢者を取り巻く現状と推計

総人口は緩やかな増加傾向にあり、令和2年（2020年）10月1日現在で343,386人となっています。推計値において、令和4年（2022年）をピークに年々減少すると見込まれており、本計画の最終年度である令和5年（2023年）では、343,438人となっています。

年齢別でみると、高齢者（65歳以上）人口は、令和2年（2020年）では82,019人になっており、今後も増加傾向にあると予測されています。総人口は減少傾向にあるため、65歳以上人口割合、すなわち高齢化率は増加傾向にあります。



資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）

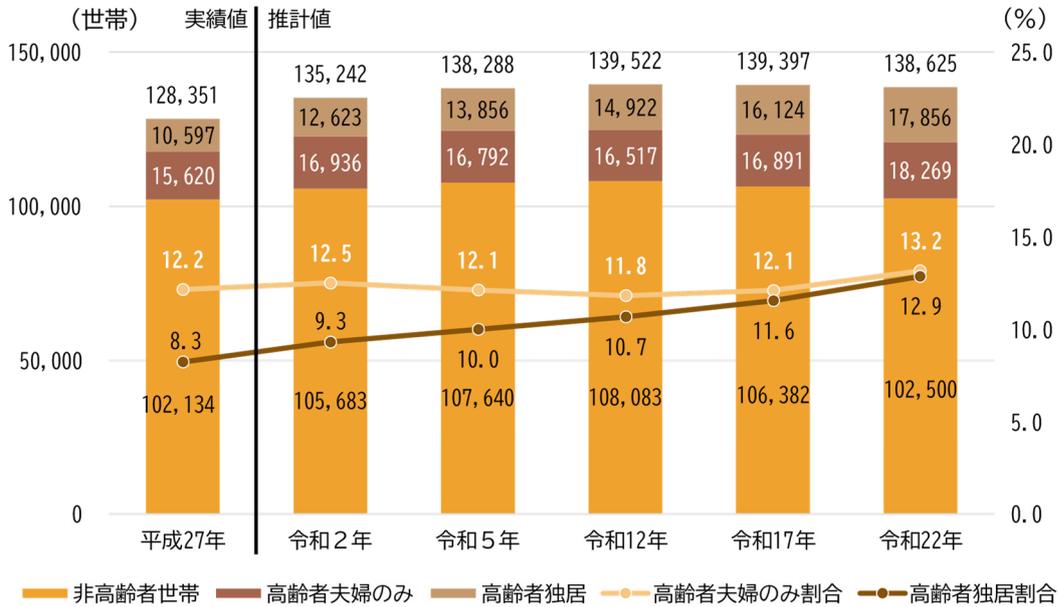


資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）

高齢者世帯数の推計

世帯総数は今後微増から横ばいへと推移していきませんが、高齢独居世帯の割合は増加していくことが予想されます。

■各高齢者世帯数の推計

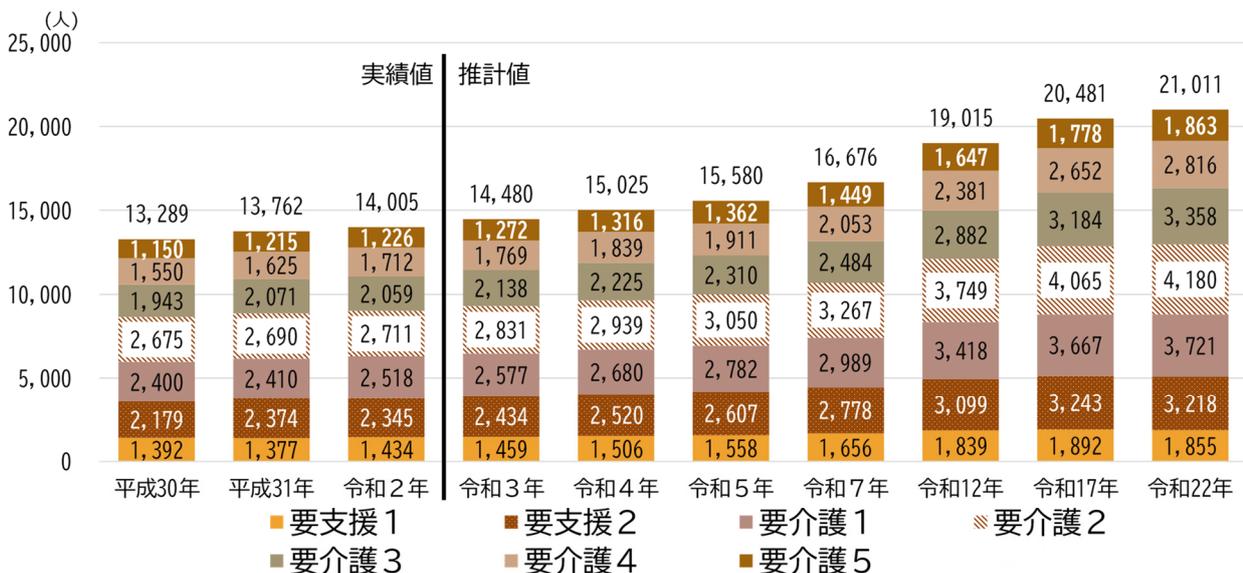


資料：G空間情報センター

要介護認定者数の推計

要介護等認定者数の推移をみると、横ばい傾向にあり、令和2年（2020年）9月末現在 14,005 人となっています。また、認定率は増加傾向にあり、令和2年（2020年）9月末現在 16.6%となっています。

■要介護（要支援）認定者数の推移



資料：見える化システム（各年9月末現在）